

第28回神奈川県ライフセービング選手権大会

参加規程

1. 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 競技者は、競技会1日目に年齢区分に達しているものでなければならない。

1-2 競技者は、ライフセービングを志し、指定された資格を保有した状態で出場する競技会の過去1年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、または教育・普及活動に従事したものでなければならない。但し、高校生以下についてはライフセービング活動や教育を受けているものとする。

1-3 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格を申込締切日までに取得していることを推奨とする。

1-4 競技者は、申込締め切り期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本年度の資格登録費及び選手登録費の支払いを完了していなければならない。

1-5 競技者は、1つの団体／クラブから出場しなければならない。

1-6 本競技会に出場できる高校生以下の競技者参加条件および参加方法を設ける。

【参加条件】

- ア 高校生以下の競技者が参加する全てのレースに、担当責任者または保護者が立ち会えること。
- イ 大会参加規程「1.参加資格」の全ての条件を満たしていること。また、高校生以下競技者の責任者(以下、責任者)、保護者および競技者本人が、参加資格を満たしているかを必ず確認すること。
- ウ 競技会主催者は、競技者の参加を止める権限がありその判断に対する抗議は受け付けない。また、いかなる理由においてもエントリー費の返却はしない。

【参加方法】

- エ 競技会に立ち会う担当責任者または保護者は、競技者の体格・技術・体力・精神面および海のコンディション等をレース毎に確認し、参加の是非の判断を自身の責任において行うこと。
- オ 担当責任者は、ライフセーバーとしてまた指導するものとして慎重な判断を行うこと。
- カ 担当責任者は、必ず競技者および保護者に対して出場条件や体調および技術など確認すること。

2. 団体／クラブ構成

2-1 団体／クラブは、申込締め切り期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本協会への本年度加盟登録が完了していなければならない。

2-2 本競技会に出場できる団体／クラブは、第1・2種から第5・6種とする。

2-3 団体／クラブからの出場は1つまでとする。

2-4 団体／クラブは、同じ団体／クラブに所属する競技者により構成されていなければならない(競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること)。

2-5 チーム種目において、男女別の種目に混合チームを編成することは認められない。

3. 団体／クラブ名称

参加団体／クラブ名称は、本協会に登録されている団体／クラブ名称とする。

4. 出場登録

4-1 参加競技者は、個人種目・チーム種目に関わらず、予め所定の用紙（電子データファイル）を用いて出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等が発覚した場合は、団体／クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする）。

4-2 競技者個人の技術や体力などを十分に考慮し出場登録を行うこと。特に高校生以下の競技者は、責任者および保護者と競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、出場登録をすること。

5. 団体／クラブ代表者

各団体／クラブは、団体／クラブを代表する者として代表者を1名置かなければならない。団体／クラブ代表者と競技者はこれを兼任することはできないが、やむを得ない場合は兼任してもよい。ただし、代表者においては規則をよく理解していること。また、代表者会議については、団体／クラブ代表者、やむを得ない場合代表者代理は必ず代表者会議に出席しなければならない。

6. ユニフォームおよび競技中の衣類

6-1 各団体／クラブは、式典や表彰式及び競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。バスタオルなどについてはユニフォームの扱いではない。

6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。

6-3 キャップは、本競技会の申込締切日までに JLA に登録が完了していなければならない。また、キャップ登録管理番号を所定の用紙（電子データファイル）に明記すること。

6-4 キャップは、団体／クラブ全員が同様の色とパターンでなければならない。

6-5 団体／クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

7. 競技規則

本競技会は、JLA 発行ライフセービング競技規則<2025年版>（2025.12.1更新）」及び下記の事項に則り実施をする。但し、下記の事項が競技規則よりも優先される。ただし、一部の種目については記載がないので別に補足する。

7-1 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から 20 分後に終了するものとする。但し、抗議、上訴又は規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。

7-2 競技会にエントリーをしたことで、参加者は競技会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。

7-3 決勝は A 決勝、B 決勝に分けず、1 ヒート（A 決勝に相当）のみとする。

7-4 予選後のラウンド、準々決勝・準決勝の組み合わせおよび配置は、直前の予選・ラウンドの結果に関係なく、ランダムに行われる。

7-5 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。

7-6 ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームのメンバー（本競技会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からハンドラーを選出する場合、チーフレフリーまたはセクショナルレフリーに事前に申し出ること。ただし、本競技会に競技者として出場登録している者に限る。

8. 競技器材

8-1 競技で使用する器材は、JLA 発行ライフセービング競技規則の「第 8 章設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。

8-2 オーシャン競技で使用するバトン、ブイおよびレスキューチューブは主催団体が用意する。

8-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

9. テクニカルオフィシャル（審判員）の選出

9-1 参加チーム／団体／クラブは、本競技会の出場予定参加人数に応じてテクニカルオフィシャル（C 級以上）を選出すること。選出する人数については以下の通りとする。

競技者 05～09 名=1 名

競技者 10～15 名=2 名

競技者 16～30 名=3 名

競技者 31 名以上=4 名

何らかの理由でテクニカルオフィシャルが参加できなくなった場合は、代替りの者を必ず選出すること。両日に渡り必要人数の選出がない（競技会当日に必要な人数のテクニカルオフィシャルの参加がない）団体／クラブは、本競技会への出場を認めない（団体／クラブ全体の不参加とする）。

9-2 選出するテクニカルオフィシャルは、JLA が認定する認定審判員資格を、申込締め切り期日までに取得していなければならない。また、本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。

9-3 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する BLS 資格を申込締め切り期日までに取得していることが望ましい。

9-4 選出するテクニカルオフィシャルは、申込締め切り期日までにオンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本年度の資格登録費の支払いを完了していなければならない。

9-5 選出されたテクニカルオフィシャルは「競技役員募集要項」に従い、指定された方法で申込を行

うこと。

- 9-6 選出以外のテクニカルオフィシャルについては、「競技役員募集要項」に基づき、宿泊および交通費(上限あり)については主催者が負担する。選出されたテクニカルオフィシャルについては、宿泊の準備および交通費は選出した各団体／クラブまたは個人で負担すること。
- 9-7 選出されたテクニカルオフィシャルは2日間を通じて参加できること。なお、2日間を通じてテクニカルオフィシャルを選出できないときは、日毎にテクニカルオフィシャルが入れ替わることを認める。

10. その他

- 10-1 新型コロナウイルスなどの感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で競技会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、競技会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提供はしない）。
- 10-2 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報目的での使用、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 10-3 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本実行委員会もしくは神奈川県協会の許可する者がアナウンスを行い、掲示、公開する場合がある。
- 10-4 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 10-5 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。